

名詞節

副詞節

I. 次の日本語を①構造分析し、②英語にきなさい。(下線部を形容詞、副詞、前置詞句で表現きなさい。) 英文の構造分析は不要。

1. 彼女は その部屋で、彼と 踊った。

2. そのカバンの中の本は とても 面白い です。

3. ひと箱のチョコレート (チョコレートのひと箱) が 小さな子供達を 幸せにした。

4. 私は かたい 椅子に 座った。

5. 私は デパートで、役に立つ道具を (ひとつ) 買った。

6. その長い休暇の前に (我々の) 先生は、我々に 難しい問題を 与えた。

7. 私は 急いで、机の下に(under) その本を 隠した(hide)。

8. 彼は ひとりの友達と(with) 自転車で(by)、学校へ(to) 行った。

9. 彼は 犬をつれて(with) ゆっくりと 公園を (で) 歩いた。

10. 小さな女の子が 静かに 私のそばに(by) 座った(sit)。

11. (私は) このコンピュータが こわれていると わかった。

12. その親切な男性は 駅への(to)道を 私に 教えてくれた (教えた) (tell)。

13. 今日の新聞によれば、山中氏が ノーベル賞(the Nobel Prize)を 受賞した(win)。

14. 環境問題 (environmental issues) について(about) 我々は その会議で 意見を交換した(exchange)。

II. 以下の英文、又は、日本文を構造分析し、和訳、または、英訳しなさい。

15. We heard **that** she is a good teacher.

16. It is true **that** he is a very smart student.

17. The truth is **that** we do not know the cause of the accident.

18. We do not know anything about her

except **that** she is a student.

19. I am sorry (for) **that** I must go home now.

20. (私の) 母は、私とその本が好きだということを知っている。

21. 父はしばしば、私に、我々は正直でなければならない、と言った。

22. 昨日、(あなたに) 電話をしなくて申し訳ない。

III. 次の英文、または、日本語を① 構造分析し、②日本語、または、英語にきなさい。

- 英文の構造分析では、単語の形容詞、所有格は、修飾の線を描かず、又、節は、色 枠で囲み、前置詞句は、緑か青のオタマを記入、中心語は二重線を記入きなさい。

副詞は、動詞を修飾する場合には、修飾線を描き、形容詞、副詞を修飾する場合には描かずに、修飾されている形容詞、副詞に二重線をつける。(例： **very much**)

- 日本語の構造分析では、色枠は名詞節と副詞節 (修飾線も記入)のみ記入きなさい。

23. I do not know **if** the news is true.
24. **If** the news is true, we must hurry to the scene.
25. We are not sure (of) **whether** she knows the secret.
26. **Whether** she knows the secret (or not), I will ask her about it.
27. We lost the game **though** we practiced hard.
28. Mary was absent from school **because** she had a fever.
29. **When** you have any questions,
you should raise your hands.
30. They played tennis **till** their mother called them.
31. My father came home **after** we finished our dinner.
32. I will finish my homework **before** I watch the TV program.

33. もし、来月彼が（彼の）子供たちとディズニーランドへ行くなら、
彼はたくさんの（彼らの）写真を撮るだろう。

34. 彼女が、来月（彼女が）そのディズニーランドへ行くかどうか、
私は知らない。

35. その知らせが本当かどうか、疑わしい。(questionable)

36. 彼らは、私が病気であると（いうことを）知らなかった。

37. しばしば（私の）両親は、私に、時は金なり、と教えた。

38. 私が帰宅した後、ナンシーが電話をかけ（てき）た。

39. あなたは、(それを) 忘れないうちに、宿題を終えるべきだ。(should)

40. 郵便局の前で、昨日、ケンイチを見(かけ)たとき、

(私は) 彼が急いでいるとわかった。

41. 我々は、(彼が) 一生懸命働くので、彼が大変好きだ。

<復習> 第4文型と第5文型の区別

■ 以下の文を構造分析し、和訳しなさい。

そして、第5文型の場合(のみ)、(構造分析と和訳をした後) OとCを使い、be動詞を補って、独立した文を作りなさい。

例: We found him honest. 我々は彼が正直だとわかった。
 S V5 O C

⇒ <He is honest.>

42. She kindly called me a taxi.

43. All students in this class call him Nick.
44. Takeshi's mother made him a delicious cake.
45. The news from my friend made me very happy.
46. We usually leave the windows of the classroom open on hot days.
47. Dr. Clark left his students a famous phrase, (Boys, be ambitious!)
48. Mary's parents chose her a wonderful gift.
49. We chose Kenji chairman of the student association.
50. They named their baby Ichiro after Ichiro Suzuki.
51. I got my shirt and pants wet in the rain.
52. She got me a ticket for the concert.
53. He found me a nice job.
54. I found the road to the station under repair.